

平成31年(令和元年)度 日田市中小企業振興に係る事業一覧

日田市中小企業振興基本条例及び日田市中小企業振興計画に定める5つの基本方針に基づき、中小企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、以下に掲げる事業を実施します。

1 経営基盤の安定強化（条例第13条関係）

(1) 経営に関する相談及び指導の充実

※以下、予算額は千円単位で表示

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
日田市ビジネスサポートセンター運営事業	23,349 (23,150)	相談件数 728 件	地域経済の活性化を図るため、既存事業者や創業希望者がワンストップで相談・支援を受けられるビジネスサポートセンターを運営するもの。	商工労 政課
中小企業振興補助金(中小企業相談所)	3,000 (3,000)	巡回 1,114 件 窓口 303 件	小規模企業の経営相談の充実のため、商工会議所内に設置している「日田中小企業相談所」の運営を支援するもの。	
商工会議所等補助金(日田地区商工会補助金)	7,970 (7,970)	巡回 1,484 件 窓口 956 件	小規模事業者の経営改善や地域商工業の振興発展のために行う各種事業に対して支援を行うもの。	



日田市ビジネスサポートセンターは、中小企業及び小規模企業の経営（経営改善、資金調達、販路開拓、新商品・サービスの開発等）に関するあらゆる悩みや、これから新しい事業にチャレンジする創業希望者の事業計画作成、資金調達などの相談支援を行う窓口です。相談は、中小企業診断士等のコーディネーターが皆さんの悩みに応じたアドバイスなどの支援を行います。ご相談は無料ですので、電話でお申し込みください。

◇利用時間：9：00～17：00（火曜～土曜日）

◇休館日：日曜・月曜日、祝日、年末年始

◇場 所：（公財）日田玖珠地域産業振興センター内

◇申込先：TEL 28-5520



(2) 円滑な資金調達の支援

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
中小企業振興資金借入助成金事業	5,257 (4,390)	保証料補助 52 件	中小企業者の設備投資や新規開業の促進、経営の安定化を図るため、借入の際に発生する保証料について補助するもの。	商工労 政課
融資制度預託金	308,662 (321,275)	新規貸付 128 件	中小企業振興資金等の貸付残高及び新規貸付見込みに応じた金融機関への預託を行うもの。	
商店街活性化利子補給事業	574 (545)	利子補助 0 件	商店街内での設備・開業資金利用者への支払利子の補助を行うもの。	

(3) 販路開拓の支援及び取引のあっせん

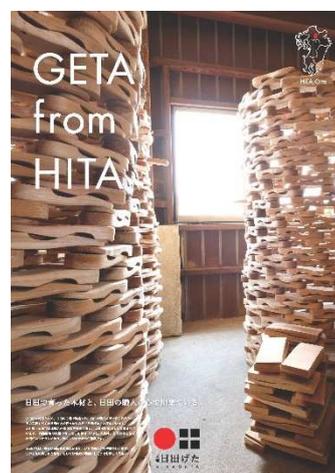
※以下、新規事業は●で表示

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
日田市アンテナショップ大丸福岡天神店運営委託事業	26,623 (26,670)	売上 106,005 千円	日田の知名度を高め、地場産業の振興と地元への誘客につなげるため、大丸福岡天神店地下のアンテナショップにおいて、販売促進や広報活動を展開するもの。	商工労政課
日田ブランド推進事業	13,500 (13,538)	出店事業者 24 社	主要都市圏において、市場での知名度を高める取組を展開するために（公財）日田玖珠地域産業振興センターが主体となり、都市圏で開催される百貨店やスーパー等での物産展への出店、各種イベント等による販売促進や広報活動を実施するもの。	
国際家具見本市出展支援事業	0 (2,383)	ブース来場者 1,500 名	日田家具の新たな販路の開拓と、家具の産地としての認知度向上を図るため、国内外の家具のバイヤー等が集う国際家具見本市への出展を支援するもの。	
クリエイティブ産業創出事業	0 (475)	パンフレット・ポスター・HP 等の作成	地域一貫生産を行う大分日田げた組合のブランドコンセプトを明確にするため、営業用のコンセプトブック等の制作を支援するもの。	
日田材活力創出事業	3,000 (3,666)	連携販売量 14,980 m ³ JAS 取得 0 社 新規販売先 9 社	日田材の需要を拡大するため、製材所が連携して行う製品の供給体制の構築や人材育成の取組を支援するもの。	林業振興課
東京オリンピック・パラリンピック日田材 PR 事業	4,500 (939)	木材提供 12 m ³	日田材の普及と需要拡大を目的とした PR のため、東京オリンピック・パラリンピックにおいて整備される施設に使用する木材を提供するもの。	
農産物ブランド推進事業	5,662 (9,171)	情報誌 4 号 市場販促 2 回	農産物のブランド化推進のため、販売促進キャンペーンの開催や情報誌を活用した PR 等を実施するもの。	農業振興課

《クリエイティブ産業創出事業》

地域一貫生産を行う「日田げた」のブランディング手法として、県内のクリエイターの発想を活用した販促活動を支援する。

具体的には、大分日田げた組合のブランドコンセプトを明確にするため、営業用のコンセプトブック、パッケージデザイン等の制作により、首都圏等への営業を展開していくもの。



《農産物のブランド化に向けた取組》

産地間競争が激化している中、地域ブランドの確立に向けて都市圏等で開催される観光物産展や各種フェア等を活用し、農産物販売促進や情報発信を強化します。

また、テレビや雑誌、広告等のメディア、WEB等を活用して、多様なプロモーション戦略を展開することにより、ブランドの構築へとつなげていきます。



*ひた産すいかの販促活動

(4) 情報通信技術の活用支援

※以下、再掲は再と表示

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
情報センター運営事業	369,034 (357,992)	情報センター 運営費	市周辺地域の光ケーブル整備により、企業経営における通信や電子商取引にも支障ない経営環境を図るとともに、企業誘致を推進するもの。	情報統 計課
電子入札システム管理負担金	1,210 (1,029)	電子入札 418 件	インターネットを利用し、「入札通知書の受領・確認」「入札書の提出」「落札結果の確認」などを行い、事務の効率化や透明性の向上を図るもの。	契約検 査室
日田市ビジネスサポートセンター運営事業	23,349 (23,150)	相談件数 728 件	地域経済の活性化を図るため、既存事業者や創業希望者がワンストップで相談・支援を受けられるビジネスサポートセンターを運営するもの。	商工労 政課

(5) 円滑な事業承継の支援

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
建設業若手技能後継者育成事業	2,920 (2,404)	建設技能 2 件 後継者雇用 3 件	建築技能士の技術の継承及び人材確保を図るため、職業訓練施設で技能取得を行う専従者の支援や、新たに若手社員を正規雇用する小規模事業者に対し、助成するもの。	商工労 政課
建築技能士育成事業(日田伝統木造建築研究会補助金)	480 (0)	—	伝統的木造建築の保存改修工事に必要な技術を磨き、継承を図ることを目的とし、建築大工及び左官を主とする若手職人の自主的な研究会の活動に対し、支援するもの。	
日田市商店街連合会補助金	3,000 (1,800)	視察・研修 1 回	後継者育成指導を主とする研修会等の開催に対し支援を行うもの。	

(6) 個別企業に対する支援体制の強化

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
日田市ビジネスサポートセンター運営事業	23,349 (23,150)	相談件数 728 件	地域経済の活性化を図るため、既存事業者や創業希望者がワンストップで相談・支援を受けられるビジネスサポートセンターを運営するもの。	商工労 政課
中小企業振興補助金(中小企業相談所)	3,000 (3,000)	巡回 1,114 件 窓口 303 件	小規模企業の経営相談の充実のため、商工会議所内に設置している「日田中小企業相談所」の運営を支援するもの。	
中小企業振興資金借入助成金事業	5,257 (4,390)	保証料補助 52 件	中小企業者の設備投資や新規開業の促進、経営の安定化を図るため、借入の際に発生する保証料について補助するもの。	
融資制度預託金	308,662 (321,275)	新規貸付 128 件	中小企業振興資金等の貸付残高及び新規貸付見込みに応じた金融機関への預託を行うもの。	
商店街活性化利子補給事業	574 (545)	利子補助 0 件	商店街内での設備・開業資金利用者への支払利子の補助を行うもの。	
ワークライフバランス推進事業(内数)	800 (800)	就業規則策定 3 件 セミナー開催 助成 1 件	ワークライフバランスの推進を図るため、育児・介護休業法に沿った就業規則の策定費用や事業所が独自で開催するワークライフバランスセミナー等の経費について助成するもの。	
若年者就業支援事業	11,041 (9,105)	ビジネス 合コン 1 回	若年者の就職と地場企業の人材確保を促進するため、ジョブカフェおおい日田サテライトを設置し、企業情報の提供やセミナーの実施、就職面談会の開催等の各種就職支援サービスを提供するもの。	

2 中小企業の活用による地域内の経済循環の創出（条例第14条関係）

(1) 中小企業の製品、技術及びサービスに関する情報の提供

	事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
	木育推進事業	570 (1,220)	購入・木質化 5件 講演会: 1回	木育の普及と啓発のため、木製おもちゃの購入や施設の木質化工事に対して助成するとともに、木育講演会等を実施するもの。	林業振興課
再	東京オリンピック・パラリンピック日田材PR事業	4,500 (939)	木材提供 12 m ³	日田材の普及と需要拡大を目的としたPRのため、東京オリンピック・パラリンピックにおいて整備される施設に使用する木材を提供するもの。	
	商店街等活性化支援事業補助金	2,667 (2,775)	5商店街 8事業	地域経済の振興並びに商店街の活性化を図るために、商店街振興組合及び商業者団体等が行う地域特性を生かした魅力ある商店街づくりに要する費用を助成するもの。	商工労働課
	日田市工業連合会補助金	400 (400)	意見交換会等 4回 会員数 226社	日田市工業連合会が実施している、異業種間交流及び産学官交流事業など、市内工業の発展を促進するための取組等に対し、同連合会の事業活動を支援する。	
再	日田市アンテナショップ大丸福岡天神店運営委託事業	26,623 (26,670)	売上 106,005千円	日田の知名度を高め、地場産業の振興と地元への誘客につなげるため、大丸福岡天神店地下のアンテナショップにおいて、販売促進や広報活動を展開するもの。	
再	日田ブランド推進事業	13,500 (13,538)	出店事業者 24社	主要都市圏において、市場での知名度を高める取組を展開するために（公財）日田玖珠地域産業振興センターが主体となり、都市圏で開催される百貨店やスーパー等での物産展への出店、各種イベント等による販売促進や広報活動を実施するもの。	
再	国際家具見本市出展支援事業	0 (2,383)	ブース来場者 1,500名	日田家具の新たな販路の開拓と、家具の産地としての認知度向上を図るため、国内外の家具のバイヤー等が集う国際家具見本市への出展を支援するもの。	
再	クリエイティブ産業創出事業	0 (475)	パンフレット・ポスター・HP等の作成	県内のクリエイターの発想を活用して、地域一貫生産を行う大分日田げた組合のブランドコンセプトを明確にし、ロゴマークや、営業用のコンセプトブック、パッケージデザインの作成により、首都圏等への営業を展開するもの。	

(2) 市内の農林水産物、鉱工業品その他地域資源の活用の促進

	事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
	木づかい促進事業	50,950 (59,200)	新築 115件 リフォーム 95件 災害 17件	日田材の需要を拡大するため、子育て支援や定住促進策としての効果を含めて、住宅の新築やリフォーム、九州北部豪雨により被災した住宅再建に対して木材等の支給を行うもの。	林業振興課
	日田材普及啓発事業	1,809 (2,509)	店舗等の木質化 1件 販促活動 20社 (九州外)	日田材を利用した福岡県内の店舗等の新築・リフォームに対する助成や、林業関係団体の専門性を生かした、国内流通対策、海外出荷の取り組み等に対し支援するもの。	
	木の香るまちづくり事業	3,700 (3,700)	店舗等の木質化 8件	日田材の需要拡大を図るため、店舗及び公共的施設、公共的工作物等の木質化を支援するもの。	

《日田材による木質化の支援》

街なかで不特定多数の方に「木」を感じてもらえる場所を増やして日田材をPRするため、日田材を使用して店舗や公共的施設等の新築やリフォーム、またこれらの施設に東屋やベンチ等の木製工作物を設置する場合に補助します。

最大で工事費の2/3（ただし、上限は50万円）が補助されますが施設の用途や工事の内容によって、補助率や上限額が異なります。

詳しくは市林業振興課（TEL22-8362）へお問い合わせください。



(3) 地域商店活用の促進

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
移住者個人創業支援事業	0 (3,020)	空き家への移住創業者 0件	移住・定住を促進するとともに、地域商店を活用した地域コミュニティや地域経済の活性化を図るため、県外から本市へ移住し空き家や空き店舗等を活用する個人創業者を支援するもの。	商工労政課
再 商店街等活性化支援事業補助金	2,667 (2,775)	5 商店街 8 事業	地域経済の振興並びに商店街の活性化を図るために、商店街振興組合及び商業者団体等が行う地域特性を生かした魅力ある商店街づくりを支援するもの。	
日田市商店街等活性化支援事業（チャレンジショップ事業）	3,577 (4,621)	空き店舗支援 19件	中心市街地の活性化を図るために、空き店舗を利用して開業しようとする事業者に対して土地及び建物の賃借料を支援するもの。	
● まちなかりノベーション推進事業	4,540 (0)	—	遊休施設や空間をはじめとする既存の資源をリノベーションによるまちづくりを支援することで、エリア価値の向上とまちなかの賑わいを創出し、地域の活性化と商業の振興及び創業の促進を図るもの。	
● 晴れまちプロジェクト(まちなか創生・地域おこし企業人)	7,542 (0)	—	総務省の「地域おこし企業人交流プログラム」を活用し、民間企業ならではのノウハウや知見を持った外部人材を受け入れ、外部の視点を生かし、インバウンドの方をはじめとした観光客に、まちなかでの消費や滞在時間の増加を促し、商店街等のまちなか創生を加速させるもの。	
再 日田市商店街連合会補助金	3,000 (1,800)	3 商店街合同催事(毎週)	消費行動活性化促進のため、セールや販促イベント、「千年あかり」などの集客率、知名度の高い催事と連動した誘客促進事業を実施して販促促進活動を行う取り組みに対し支援するもの。	
日田たばこ販売協同組合助成金	372 (372)	たばこ組合運営費	地元での販売促進や宣伝広告等を行うための支援を行うもの。	

《晴れまちプロジェクト》

総務省の「地域おこし企業人交流プログラム」を活用し、民間企業ならではのノウハウや知見を持った外部人材を受け入れ、外部の視点を生かし、インバウンドの方をはじめとした観光客に、まちなかでの消費や滞在時間の増加を促し、商店街等のまちなか創生を加速させる。



* 派遣元企業と日田市の協定締結式

(4) 柔軟な発注方式による受注機会の拡大

事業名	当初予算額 (単位：千円)	30 実績	事業概要	担当課
受注機会の確保・課題に関する業務	—	市内発注 97.3%	工事発注にあたっては、内容や規模に応じて適切に分離・分割発注を行い、市内企業の受注機会の確保・拡大に努めるもの。	契約検査室
		— (総合評価未実施)	特殊技術が必要な工事を除き、市内企業への発注を基本とし、総合評価落札方式においては、市内企業の下請活用などの評価を行うもの。	
		一般競争入札 11 件中 11 件	一般競争入札においては、可能な範囲で市内企業であることを入札参加条件（地域要件）として設定するなど、できるだけ多くの市内中小企業に受注機会が生じるよう配慮するもの。	
物品調達に関する業務	—	市内発注 68.8%	物品等の発注にあたっては、公平性、透明性、競争性を確保しつつ、市内中小企業を育成する観点から、指名競争入札及び随意契約における業者選定は市内企業を優先するもの。	
下請取引の適正化に関する業務	—	随時、施行体制台帳を提出させ、チェックしている	下請取引の適正化については、建設業法に沿って工事ごとに施工体制台帳の提出を徹底し、契約内容をチェックするとともに、建設業法令遵守ガイドライン等の周知を図るもの。	

3 経営の拡大及び新分野への進出の促進（条例第15条関係）

(1) 産業集積の促進

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
日田市商店街等活性化支援事業（チャレンジショップ事業）	3,577 (4,621)	空き店舗支援 19 件	中心市街地の活性化を図るために、空き店舗を利用して開業しようとする事業者に対して土地及び建物の賃借料を支援するもの。	商工労働課
● まちなかりノベーション推進事業	4,540 (0)	—	遊休施設や空間をはじめとする既存の資源をリノベーションによるまちづくりを支援することで、エリア価値の向上とまちなかの賑わいを創出し、地域の活性化と商業の振興及び創業の促進を図るもの。	
企業誘致事業（立地企業助成金）	62,610 (16,037)	3 件 12,849 千円	新・増設企業の進出意欲を高め、新たな雇用機会の拡大を図るため、設備投資等に対し、助成するもの。	企業立地推進室
企業誘致事業（企業誘致活動支援業務）	4,358 (4,996)	4,996 千円	雇用創出や地域経済の浮揚を図るため、誘致候補企業を訪問し、より可能性の高い企業を数社選定した上で、現地ツアーなどを実施することで、企業誘致につなげるもの。	

(2) 産学官の連携等による新技術及び新商品の開発の支援

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
中小企業チャレンジサポート事業	5,016 (5,016)	商品開発 3 社	中小企業の経営革新を図るため、産学官連携による商品・技術・サービスの研究開発や、小規模事業者が行う商品開発等に必要な機械装置等の購入費用を助成するもの。	商工労働課
再 日田市工業連合会補助金	400 (400)	意見交換会等 4 回	日田市工業連合会が実施している、異業種間交流及び産学官交流事業など、市内企業の競争力強化のための取組に対し、同連合会の事業活動を支援する。	

(2) 産学官の連携等による新技術及び新商品の開発の支援

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
再 日田市アンテナショップ大丸福岡天神店運営委託事業	26,623 (26,670)	売上 106,005 千円	日田の知名度を高め、地場産業の振興と地元への誘客につなげるため、大丸福岡天神店地下のアンテナショップにおいて、販売促進や広報活動を展開するもの。	商工労政課
再 日田ブランド推進事業	13,500 (13,538)	出店事業者 24 社	主要都市圏において、市場での知名度を高める取組を展開するために（公財）日田玖珠地域産業振興センターが主体となり、都市圏で開催される百貨店やスーパー等での物産展への出店、各種イベント等による販売促進や広報活動を実施するもの。	
木材製品デザイン力向上事業	2,000 (2,000)	商品開発 3 件 ワークショップ: 2 回	日田材の新たな活用を進めるため、商品開発に係る経費の助成や木材製品のデザイン力向上のためのワークショップを開催するもの。	林業振興課

《小規模事業者の設備投資への支援》

市内に事業所（本社）を有し、引き続き1年以上同一事業を営んでいる小規模事業者が、経営力の向上及び新たな雇用等に資することを目的に、新たな商品やサービスの開発に必要な機械設備等の設備投資を行う場合、その経費の一部を助成します。

○補助対象：事業に直接的に必要な機械装置等

※汎用性のあるものや機械の更新は対象外

○補助内容：補助率1/2、補助限度額200万円

詳しくは市商工労政課（TEL22-8239）へお問い合わせください。



*ハンマーナイフ方式の最新草刈機

(3) 地域資源を活用したツーリズムの振興

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
インバウンド推進事業	20,000 (17,095)	インバウンド 宿泊人数 145,832 人	外国人観光客誘致のため、周辺自治体や関係団体等と連携を図り、本市の魅力を発信するとともに、おもてなしや満足度向上など受入体制の強化をはかるもの。	観光課
奥日田観光組織運営事業	8,000 (4,050)	法人設立、運営、事業者連携等	平成30年8月に設立した奥日田地域の観光地域づくりを担う組織である「(一社)奥日田ローカルツーリズム」に対し、奥日田地域の事業者等と連携して行う観光地域づくりを行う事業を委託するもの。	
奥日田自然観光促進事業	5,000 (3,000)	津江三山ルート の踏査及び 標識の作成・ 設置、情報発 信環境の整備 等	奥日田地域の自然を魅力ある観光素材として磨き上げ、誘客促進につなげるため、奥日田地域の観光事業者等で構成する「奥日田デザイン会議」が実施する事業に対して補助を行うもの。	
産業観光推進事業	1,974 (2,799)	視察やツ アー、ガイド 会の育成等	観光客の増加を図るため、歴史や自然資源を背景とした産業及び産業製品等を新たな観光資源として、観光誘客を促進するための仕組みづくりを推進するもの。	

(4) 農商工連携の促進

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
6次産業サポート事業	472 (9,143)	新商品: 2品	農産物加工品開発講座に取り組んだ方及び6次産業に取り組んでいる方、興味のある方を対象とした流通、技術に関するセミナーを開催するもの。	農業振興課

(5) 海外における事業展開の支援及び情報提供

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
日田材普及啓発事業(海外出荷対策)	1,000 (500)	海外出荷 123.7358 m ³	林業関係団体の専門性を生かした、海外出荷の取り組み等に対し支援するもの。	林業振興課
日田梨輸出促進事業	1,330 (1,450)	輸出货量 :117.5t	日田梨の販路拡大と輸出促進を目的に、関係機関が取り組むアジア諸国への販売促進事業に対し補助するもの。	農業振興課

(6) 知的財産の適切な活用の促進

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
発明協会負担金	14 (14)	発明クラブ 受講者 29名	県発明くふう展の開催、少年少女発明クラブの支援する発明奨励事業、特許等取得活用支援事業(九州経済産業局受託事業)を行う大分県発明協会の活動を支援するもの。	商工労政課

4 創業の促進(条例第16条関係)

(1) 創業に関する情報及び機会の提供並びに相談体制の充実

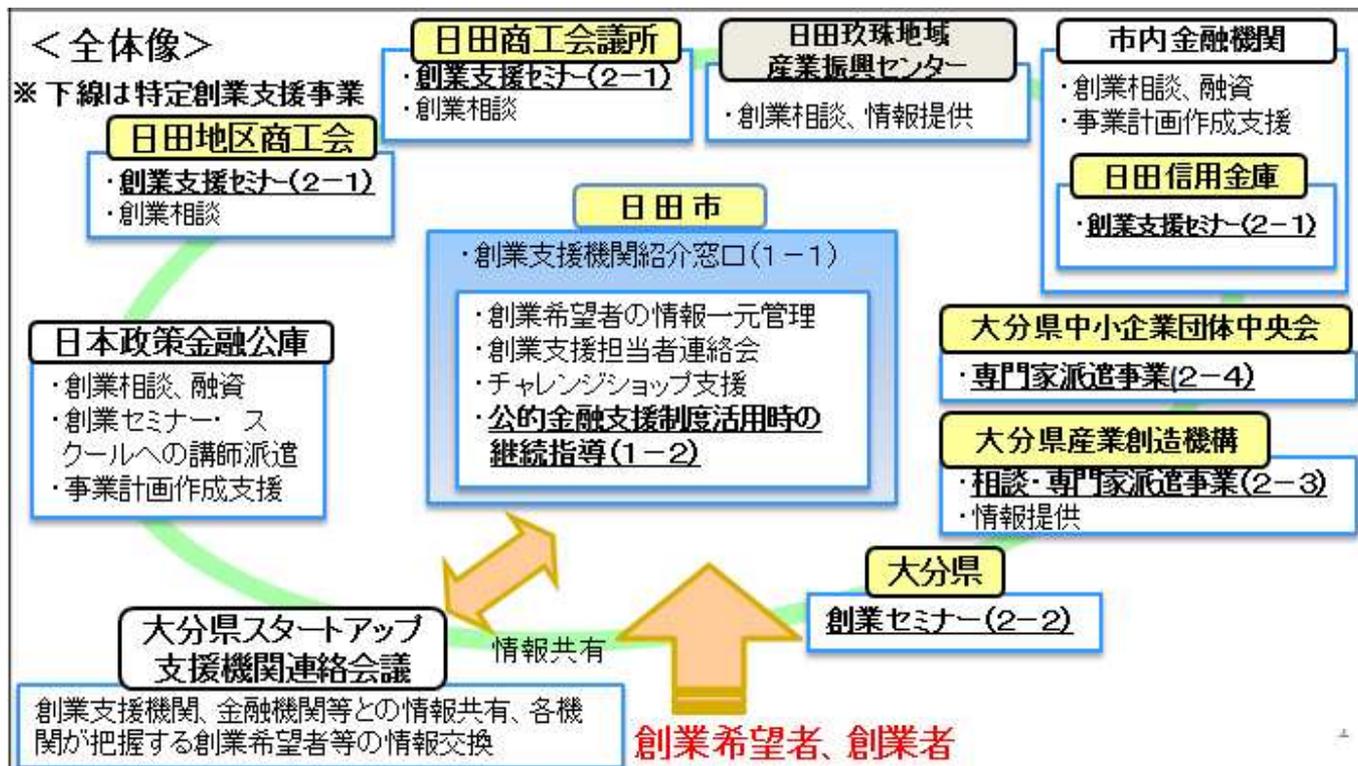
事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
日田市ビジネスサポートセンター運営事業	23,349 (23,150)	相談件数 728件	地域経済の活性化を図るため、既存事業者や創業希望者がワンストップで相談・支援を受けられるビジネスサポートセンターを運営するもの。	商工労政課
● 女性起業家創出促進事業	2,170 (0)	—	日田市内での起業を考えている女性や既に起業し今後の事業展開を考えている女性等を対象としたネットワークを構築することで、女性が起業することへの機運醸成を図るもの。	

(2) 創業のための事業計画策定及び資金調達の支援

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
日田市ビジネスサポートセンター運営事業	23,349 (23,150)	相談件数 728件	地域経済の活性化を図るため、既存事業者や創業希望者がワンストップで相談・支援を受けられるビジネスサポートセンターを運営するもの。	商工労政課
女性若者起業支援資金利子補給事業	2,010 (2,322)	保証料・利子 補助 4件	開業予定または開業1年未満の女性や40歳未満の若者、転入1年未満の方を対象に、設備・運転資金の借入の際の保証料と融資実行後の利子を補助するもの。	

＜日田市創業支援事業計画＞

市では、産業競争力強化法に基づく「日田市創業支援事業計画」を策定し、平成27年2月27日に国の認定を受け、創業を考えている方や創業して間もない方の支援を日田商工会議所、日田地区商工会、金融機関等との関係機関と連携して取り組んでいます。創業希望者の段階に応じたきめ細やかなサポートを提供することで、創業の実現を目指しており、平成27年度～31年度にかけて、年間65件の支援を目標とし、うち13件の創業を実現できるように、地域産業に刺激と活力を与え、新陳代謝を促していきます。



5 人材の確保及び育成並びに事業環境の整備（条例第17条関係）

(1) 従業員の職業能力開発並びに技術及び技能継承の促進並びに後継者育成の支援

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
建設業若手技能後継者育成事業	2,920 (2,404)	建設技能2件 後継者雇用3件	建築技能士の技術の継承及び人材確保を図るため、職業訓練施設で技能取得を行う専従者の支援や、新たに若手社員を正規雇用する小規模事業者に対し、助成するもの。	商工労働課
日田市建築技能士育成事業	1,960 (1,280)	奨励金5件 訓練校運営費 H30.8.19 技能大会実施	○ひた伝統技能マイスター活動奨励金制度 日田市伝統技能活用協議会が認定した「ひた伝統技能マイスター」が学校や事業所等で技能の普及振興活動を実施するための活動奨励金の交付を行うもの。 ○日田共同高等訓練校の運営費補助 ○日田地域技能士会 日田市技能大会の開催及び大分県技能祭への参加費等の補助を行うもの。	
建築技能士育成事業（日田伝統木造建築研究会補助金）	480 (0)	—	伝統的木造建築の保存改修工事に必要な技術を磨き、継承を図ることを目的とし、建築大工及び左官を主とする若手職人の自主的な研究会の活動に対し、支援するもの。	

(1) 従業員の職業能力開発並びに技術及び技能継承の促進並びに後継者育成の支援

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
再 日田市商店街連 合会補助金	3,000 (1,800)	視察・研修 1回	意識改革を図るための各種研修会、先進商店街視察および意見交換会等を行うことに対し支援するもの。	商工労 政課
商工会議所等補 助金(日田商工会 議所補助金)	4,000 (4,000)	商工会議所 運営費	地域経済団体として意見建議、行政機関等との連携並びに人材の育成等を行うことを支援するもの。	
再 商工会議所等補 助金(日田地区商 工会補助金)	7,970 (7,970)	巡回 1,484 件 窓口 956 件	小規模事業者の経営改善や地域商工業の振興発展のために行う各種事業に対して支援を行うもの。	

《伝統的な技能・技術の継承》

伝統的な木造建築技術等の技能・技術の継承を図るため、後継者として新たに若手従業員を正規雇用する小規模事業者を支援します。

○対象：建築板金、建築大工、瓦葺、左官、塗装、表装、建具製作等の技能・技術

○助成額：小規模事業者が支払った賃金の1/3、最大36か月分

詳しくは市商工労政課（TEL 22-8239）へお問い合わせください。



(2) 中小企業への就労促進

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
求職者資格取得 支援事業	300 (300)	技能講習受講 11名	市内に住所を有する満18歳以上（学生を除く）であり、ハローワークで求職登録をし、求職活動を行っている者に対して、労働安全衛生法に規定する技能講習を受講する経費を助成するもの。	商工労 政課
再 若年者就業支援 事業	11,041 (9,105)	来所利用者 520名 セミナー参加 2,557名	若年者の就職と地場企業の人材確保を促進するため、ジョブカフェおおいた日田サテライトを設置し、企業情報の提供やセミナーの実施、就職面談会の開催等の各種就職支援サービスを提供するもの。	

《ジョブカフェおおいた日田サテライト》

「ジョブカフェおおいた日田サテライト」は、大分県と市が日田商工会議所と協力して設置した、概ね40歳未満の若者の就職を支援する機関です。行政、学校、ハローワーク日田及び市内企業と協力して、就職相談やセミナーの開催など各種支援サービスの提供を行い、若者の就職を応援しています。



- ・相談員による就職相談
- ・就職意欲を高めるセミナー
- ・面接ノウハウ・ビジネスマナーの研修
- ・適正に応じた就職訓練等の紹介
- ・市内企業の魅力情報の提供
- ・企業説明会、企業見学会
- ・求人企業とのマッチング「ビジネス合コン」の開催

- 企業の採用力向上の支援
- 就職希望者とのマッチング機会の提供

3人のスタッフがお待ちしていますので、気軽にご利用ください。



利用時間：8：30～17：30

休館日：土曜・日曜・祝日、年末年始

場 所：日田商工会議所 1 階

申込先：TEL 23-6898

(3) キャリア教育の推進

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
再 若年者就業支援事業	11,041 (9,105)	日田玖珠合同 企業説明会 1 回	若年者の就職と地場企業の人材確保を促進するため、ジョブカフェおおいの日田サテライトを設置し、企業情報の提供やセミナーの実施、就職面接会の開催等の各種就職支援サービスを提供するもの。	商工労 政課
ひたを担う人材育成事業	9,146 (2,967)	事業実施 3 校	地元の多様な働き方に触れる機会を通じて地域人材の育成を図るため、小中高校生を対象にキャリア教育プログラムを実施するもの。	
自治基本条例推進事業(人材育成構築分)	0 (1,406)	キャリア教育 のための有識 者会議 6 回	自立した地域を創りあげ、持続可能な“まち”を支える『人づくり』に向け、地域における人材育成のあり方についての検討及び啓発に取り組むもの。(※キャリア教育の推進としてはH30 限り)	地方創 生推進 課
小学校総合的な学習の時間推進事業	2,459 (2,444)	事業実施 18 校 「総合学習」授 業時数 年 70 時	先哲学習や農作業などの体験学習、高齢者との交流、河川での自然体験等の活動を通して、人々の生き方やそれぞれの仕事で働く人々の願いや苦勞を知ることにより、自分と社会との関わりについて考えを深めさせるもの。	学校教 育課
中学校総合的な学習の時間推進事業	1,499 (1,488)	事業実施 12 校 「総合学習」授 業時数 年 50～70 時	職場訪問や職場体験、地域の方々や先輩を招いての講演等を通して、仕事や職業に対する自分の考えを深め、自らの進路を主体的に選択できるようにするもの。	
生徒の社会性育成に向けた中高接続の在り方に関する調査研究	—	学校訪問調査 (年 2 回) 欠席日数調査 (年 3 回) アンケート調査 (年 3 回)	高等学校卒業後、ひとりの社会人として自立した人を育てるという観点から、中高6ヶ年で生徒一人ひとりの社会性を育成することを目指し、望ましい中高接続の在り方を研究するため、市内全公立中学校・高等学校の生徒にアンケート調査を行い、学校教育活動との関連を明らかにし、より効果的な進路指導へと改善を図るもの。 (研究期間：平成 28 年 3 月から平成 31 年 3 月)	

《ひたを担う人材育成事業》

地元にある仕事・企業を知り、そこで働く大人の職業観に触れることで、地域人材の育成を図ることを目的とする。

平成 31 年度は、市内半数の小学校に対し、キャリアコンサルタントによるキャリア授業と市内で働く大人による「仕事の話」をセットにした授業を行う。来年度には、市内の小・中・高の全学校での施を目指しています。



○「おとな先生大募集!!!」

市では、小学校の授業の中で仕事の話をする「おとな先生」を募集しています。

「おとな先生」とは、特別な方ではなく、日田で働くおとなであれば誰でもOKです。製造業、建設業、デザイナーなど幅広い業種の方から申し込みできます。

【応募資格】

- 平日、小学校の授業時間で話していただける方
- ボランティア講師として無償で活動いただける方
- 個人でも企業としての応募でもOKです。



(4) 女性、高齢者及び障がい者が就労しやすい環境の整備

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
一時預かり事業	95,957 (80,319)	一般型 29 園 3,792 人 幼稚園型 19 園 81,254 人	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児を認定こども園・保育所等で一時的に預かるもの。	こども 未来課
子ども・子育て支援給付事業	2,389,441 (2,054,028)	保育料免除 708 人	認定こども園や私立保育園へ施設型給付を行うもの。また、ひたつ子にこにこ保育支援事業において、第2子3歳未満の児童についての保育料を全額免除にしているもの。	
放課後児童健全育成事業	109,184 (108,498)	17 クラブ 596 人	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に、適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図る放課後児童クラブを運営するもの。	
病児・病後児保育事業	19,678 (20,184)	3 施設 145 人	就労等による保護者の負担を軽減するため、病気や回復期にある子どもに対し、専用の施設において、看護師等による保育を提供するもの。	
高年齢者労働能力活用事業	10,839 (9,741)	受託数 894 件 延べ 19,876 人日	定年退職後に臨時的かつ短期的な就労を希望する高年齢者に対して、地域の日常生活に密着した仕事を提供し、高年齢者の多様な形態による就業機会を提供する。	商工労 政課
障害者雇用促進事業	7,815 (7,084)	臨時職員 1 名 溝清掃等の一部を委託	障がい者の雇用を促進するため、市の臨時職員として雇用するとともに、市の業務の一部を障がい者団体へ委託するもの。	社会福 祉課
ワークライフバランス推進事業	1,183 (1,183)	セミナー開催 1 回 就業規則策定 3 件 セミナー開催 助成 1 件	ワークライフバランスの推進を図るため、講演会を開催するとともに、育児・介護休業法に沿った就業規則の策定費用や事業所が独自で開催するワークライフバランスセミナー等の経費について助成するもの。	商工労 政課

再

〈病児・病後児保育施設〉

病児保育施設は、病気で保育所や小学校に通えない子どもを一時的に預かる施設で、病後児保育施設は、回復はしているものの感染症などの理由で登園、登校できない子どもを預かる施設です。



*病児対応型の保育室

【施設の概要】

	日田中央病院病児保育室 (病児対応型)	丸の内こども園病後児保育室 (病後児対応型)	おおやまこども園病後児保育室 (病後児対応型)
利用時間	午前 8 時から午後 6 時	午前 7 時 30 分から午後 5 時 30 分 ※ただし併設するこども園の開園日に限る。	
休館日	土・日曜日、祝日、年末年始	日曜日、祝日、年末年始	
場 所	日田市淡窓 2 丁目 (日田中央病院たんぼぼ保育所横)	丸の内こども園内(日田市丸の内町)	おおやまこども園内(日田市大山町西大山)
連絡先	0973-28-5568	0973-23-7480	0973-26-2255

(5) ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和をいう。) の促進及び勤労者福祉の充実の支援

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
再 ワークライフバランス推進事業	1,183 (1,183)	セミナー開催 1 回 就業規則策定 3 件 セミナー開催助成 1 件	ワークライフバランスの推進を図るため、講演会を開催するとともに、育児・介護休業法に沿った就業規則の策定費用や事業所が独自で開催するワークライフバランスセミナー等の経費について助成するもの。	商工労政課
勤労者総合福祉センター管理運営委託料	8,918 (8,836)	利用者 66,086 人	勤労者の余暇の充実、健康及び体力の維持・増進を図るための勤労者総合福祉センターの管理運営を行うもの。	
労働者金融対策労働金庫預託金事業	60,000 (60,000)	292 件 1,925,011,653 円	労働者への生活資金貸付のための預託を行うもの。	
労働者福祉団体補助金	240 (240)	学習会や労働者相談事業など	労働者の福利厚生活動や労働運動、ボランティア活動などを通じて労働者の交流と地域の発展を目的として活動している日田地区労働者福祉協議会に対して、福利厚生施策の一環として運営費の一部を補助するもの。	
勤労者総合福祉センター施設改善事業	5,496 (2,063)	バイクマシン購入等	勤労者総合福祉センターは設置から約 30 年が経過し、設備及び備品の老朽化が進んでおり、利用者のニーズに合った施設へ改修するため、施設調査・実施設計を委託するもの。	

《ワークライフバランスの推進》

人口減少が進む中、貴重な労働力を活かし、企業と社会が持続的に成長するためには、安心して働き続けられる環境づくりや、ワークライフバランスの推進が必要です。

市民や市内事業者に対して、ワークライフバランスに関する理解や意識の向上を図るため、先進的な取組をしている有識者を講師に招いて講習会を開催します。



《勤労者総合福祉センター》

勤労者総合福祉センター（サンヒルズひた）は、市内で働く勤労者のために広く開放する労働福祉施設です。施設の利用は、勤労者の方が優先されますが、利用したい部屋等が空いていれば、どなたでも利用できます。

○利用時間：月曜～土曜日 9：00～21：30（但し祝日は17：00まで）

○休館日：日曜日、年末年始

○場 所：大原総合運動公園内

○連絡先：TEL22-5733



(6) 下請取引の適正化

再

事業名	31 予算額 (30 予算額)	30 実績	事業概要	担当課
下請取引の適正化に関する業務	—	随時、施行体制台帳を提出させ、チェックしている	下請取引の適正化については、建設業法に沿って各工事ごとに施工体制台帳の提出を徹底し、契約内容をチェックするとともに、建設業法令遵守ガイドライン等の周知を図るもの。	契約検査室